

令和6年度圏域の事業計画・収支計画

(南部地区)

守山学区

小津学区

地域包括支援センター事業計画書および評価:南部地区地域包括支援センター

令和6年度基幹からの重点事業および圏域の事業計画				
地域支援事業	包括的支援事業	総合相談支援業務		
基幹からの重点事項	担当地区における地域の相談拠点となるよう広くセンターの周知・啓発を行うとともに、住民に地域の相談窓口として認識してもらえるような取組を進めること。併せて、各学区ごとの高齢者および関係機関等の状況を把握し、円滑なセンター運営のためのネットワーク構築を図ること。また、総合相談フローに基づく緊急度のアセスメントを適切に行い、状況に応じた迅速な対応をめざすこと。			
事業内容	令和6年度 圏域の計画	実施状況（自己評価）※いずれかに○		
		より工夫してできている	できている	工夫が必要
1 地域におけるネットワーク構築	担当学区の民生委員・児童委員、福祉協力委員等、公民館と日頃から連携し、地域の高齢者に関する相談などが迅速にできる関係を構築する。			
	支援が必要な高齢者等の情報が届くよう、担当学区内の医療機関、商業施設等にセンターの周知啓発を行う。			
2 高齢者の実態把握	地域課題を整理し、具体的な取り組みを実施する。			
3 相談窓口機能	ワンストップサービスの拠点として、関係機関と連携し、支援につなげる。			
	相談内容については、3職種で共有し、緊急時には、担当者不在でも速やかに対応できる体制を整え対応する。			
4 専門的な相談支援	高齢分野以外の専門的な相談にもワンストップ窓口として対応できるよう、関連する福祉制度についても知識を習得する。			
圏域の自己評価	事業全体についての総括			
基幹からの評価	重点事業に対する達成状況 ※いずれかに○		コメント	
	より工夫してできている	できている	工夫が必要	

地域包括支援センター事業計画書および評価:南部地区地域包括支援センター

令和6年度基幹からの重点事業および圏域の事業計画				
地域支援事業	包括的支援事業	権利擁護業務		
基幹からの重点事項	住み慣れた地域で高齢者が尊厳ある暮らしができるよう、権利擁護のための諸制度の活用を支援すること。虐待対応について、緊急性を常に意識し、必要に応じて担当課や基幹型と連携するなか、迅速な対応を行い早期の終結をめざすこと。また、地域住民や事業所等に対し、虐待の予防につながる取組を実施すること。			
事業内容	令和6年度 圏域の計画	実施状況（自己評価）※いずれかに○		
		より工夫して できている	できている	工夫が必要
1 高齢者虐待への対応	虐待通報に限らずハイリスクのケースについては介護支援専門員や関係者と密に情報共有をはかり、リスクの早期発見と対応に努める。			
	高齢者虐待予防の啓発や通報窓口の周知を行い、通報しやすい環境を整備する。			
2 成年後見制度等の活用促進	権利擁護事業、成年後見制度利用の必要な場合は、速やかに利用支援を行う。			
3 消費者被害の防止	サロンや訪問時に消費者被害の有無等の情報を収集する。また、消費生活センター等と連携し、注意喚起を行う。			
	消費者被害と思われる相談があった際は消費生活センターと連携し速やかに対応する。			
4 その他	成年後見センターもだまや社会福祉協議会と連携し、成年後見人制度、権利擁護事業の利用促進に努める。			
圏域の自己評価	事業全体についての総括			
基幹からの評価	重点事業に対する達成状況 ※いずれかに○			コメント
	より工夫して できている	できている	工夫が必要	

地域包括支援センター事業計画書および評価:南部地区地域包括支援センター

令和6年度基幹からの重点事業および圏域の事業計画				
地域支援事業	包括的支援事業	包括的・継続的ケアマネジメント支援業務		
基幹からの重点事項	地域の高齢者等が本人の能力を活かしながらその人らしい暮らしを継続でき、課題解決のために社会資源を自己決定により活用できるよう、介護支援専門員の活動を支援すること。地域全体のケアマネジメント力の向上に向け、地域の主任介護支援専門員とともに介護支援専門員の資質および対応力の向上に取り組むこと。			
事業内容	令和6年度 圏域の計画	実施状況（自己評価）※いずれかに○		
		より工夫して できている	できている	工夫が必要
1 包括的・ 継続的ケア マネジメント 支援	支援困難ケースについては、介護支援専門員とともに状況の改善にむけて課題整理を行う。			
2 包括的・ 継続的ケア マネジメント を行うため の環境整備	介護支援専門員が民生委員や地域役員等と顔の見える関係性が築けるよう意見交換会を定期開催する。（年3回程度）			
3 地域にお けるネット ワーク構築	ケースの課題解決にむけて介護支援専門員と関係機関・地域役員等が集まり検討できる場を設ける。			
4 その他				
圏域の 自己評価	事業全体についての総括			
基幹からの 評価	重点事業に対する達成状況 ※いずれかに○			コメント
	より工夫して できている	できている	工夫が必要	

地域包括支援センター事業計画書および評価:南部地区地域包括支援センター

令和6年度基幹からの重点事業および圏域の事業計画				
地域支援事業	包括的支援事業	在宅医療・介護連携推進事業		
基幹からの重点事項	地域住民に対して在宅医療や看取りについての情報を広く周知し、在宅医療・介護連携サポートセンターと連携を図るなか、身近な地域で高齢者や家族等が安心して相談できる体制整備を行うこと。出前講座や各種教室等の機会を活用して、エンディングノートの普及啓発・活用促進を図ること。			
事業内容	令和6年度 圏域の計画	実施状況（自己評価）※いずれかに○		
		より工夫してできている	できている	工夫が必要
1 在宅医療・介護連携事業の周知・啓発	病院からの退院時等、在宅医療・介護連携サポートセンターとの連携を図り、在宅療養、看取りの推進に取り組む。			
	家族介護者教室、出前講座等を通して市民への在宅医療、介護に対する啓発を行う。			
2 在宅医療・介護連携に関する相談支援	難病、ガン末期等のケースは、在宅医療・介護連携サポートセンターを通し、近隣病院の地域医療連携室等と連携を図る。			
3 在宅医療・介護連携推進のための多職種連携	近隣病院の地域医療連携室等窓口と日頃から連携を密に行い、入退院支援と合わせて在宅での療養支援についても連携を図る。			
4 その他				
圏域の自己評価	事業全体についての総括			
基幹からの評価	重点事業に対する達成状況 ※いずれかに○			コメント
	より工夫してできている	できている	工夫が必要	

地域包括支援センター事業計画書および評価:南部地区地域包括支援センター

令和6年度基幹からの重点事業および圏域の事業計画				
地域支援事業	包括的支援事業	認知症総合支援事業		
基幹からの重点事項	認知症基本法に基づき、認知症の人やその家族等が地域で安心して暮らすことができるよう、認知症地域支援推進員が中心となり、認知症に関する正しい知識の普及啓発に努め、チームオレンジ活動を推進することで、共生社会の推進を図ること。認知症初期集中支援チーム員として、認知症の早期発見・早期支援に努め、事例の複雑化の予防に努めること。また、認知症カフェ等を通して認知症の人の社会参加の機会の確保や行方不明高齢者等SOSネットワーク事前登録制度について周知啓発を行い、行方不明時の早期発見・対応に努めること。			
事業内容		実施状況（自己評価）※いずれかに○		
		より工夫して できている	できている	工夫が必要
1 認知症に関する正しい知識の普及啓発	認知症サポーター養成講座を市内の小・中学生が受講していることを周知し、地域での開催を促進する。			
	認知症サポーター養成講座を、南部包括で開催する。地域に出向き、認知症の正しい知識の普及啓発を行う。			
2 認知症初期集中支援の推進	初期集中支援チームと連携し、早期に、必要な医療や適切なサービスにつなぐことにより重症化の予防に努める。			
3 認知症の人の社会参加の機会の確保、良質かつ適切な保健医療福祉サービスの提供	カフェボランティアを中心にチームオレンジを立ち上げ、地域での活動の場を増やし、また、メンバーが地域において把握した認知症の人を支援者に繋ぐ役割を担えるよう共に学び合えるチームづくりを行う。			
	当事者・介護者・地域住民が継続して通える「お結びカフェ」を月1回定期開催する。また、当事者がチームの一員として主体的に参加できるように、役割を持てるよう働きかける。			
4 その他	カフェボランティアでチームオレンジを結成し、出張型のお結びカフェを地域で開催できるよう準備を進める。			
圏域の自己評価	事業全体についての総括			
基幹からの評価	重点事業に対する達成状況 ※いずれかに○			コメント
	より工夫して できている	できている	工夫が必要	

地域包括支援センター事業計画書および評価:南部地区地域包括支援センター

令和6年度基幹からの重点事業および圏域の事業計画				
地域支援事業	包括的支援事業	地域ケア会議推進事業		
基幹からの重点事項	地域ケア個別会議を開催し、課題の抽出を行うなか、担当地区の実情に応じた取組、資源開発、政策提言等に努めること。			
事業内容	令和6年度 圏域の計画	実施状況（自己評価）※いずれかに○		
		より工夫してできている	できている	工夫が必要
1 地域ケア会議の開催	地域の介護支援専門員から支援困難の相談があったケースの地域ケア個別会議を開催する。			
2 資源開発および政策提言	地域ケア個別会議で明らかになった地域課題を地域ケア推進会議にあげ、解決のための政策を提言する。			
3 その他	介護支援専門員と民生委員と地域役員等とともに地域課題について考え合える勉強会を定期開催する。(年2回程度)			
圏域の自己評価	事業全体についての総括			
基幹からの評価	重点事業に対する達成状況 ※いずれかに○		コメント	
	より工夫してできている	できている	工夫が必要	

地域包括支援センター事業計画書および評価:南部地区地域包括支援センター

令和6年度基幹からの重点事業および圏域の事業計画				
地域支援事業	包括的支援事業	家族介護支援事業		
基幹からの重点事項	<p>家族介護者等への支援のため、家族介護者教室等の事業を実施すること。対象者や内容の選定等について、担当地区の地域特性に応じて検討し、多くの住民の参加を促すこと。家族介護者訪問等を活用し、認知症の人のみならず家族等に対する実態把握により、認知症の人及び家族等が地域において安心して日常生活を営むことができるように関係者と連携し支援すること。また、介護者負担の軽減および虐待防止の取組につなげること。</p>			
事業内容	令和6年度 圏域の計画	実施状況（自己評価）※いずれかに○		
		より工夫して できている	できている	工夫が必要
1 家族介護者支援事業	テーマを決め、参加しやすい回数で「家族介護者教室」を実施する。			
2 家族介護者訪問	「家族介護者訪問」を実施し、訪問前後に介護支援専門員と情報共有することで、必要に応じて連携し、介護負担の軽減を図る。			
3 その他	講座の終了後、介護相談の時間をもつことで、相談しやすい環境を作る。			
圏域の自己評価	事業全体についての総括			
基幹からの評価	重点事業に対する達成状況 ※いずれかに○		コメント	
	より工夫して できている	できている	工夫が必要	

地域包括支援センター事業計画書および評価:南部地区地域包括支援センター

令和6年度基幹からの重点事業および圏域の事業計画				
地域支援事業	包括的支援事業	一般介護予防事業		
基幹からの重点事項	地域の介護予防活動について状況把握を行い、住民が自ら参加できるように支援を行うこと。高齢者サロンや自治会の行事等、あらゆる機会を利用して介護予防の必要性や取組について啓発を行うとともに、身近な地域における住民主体の継続的な取組を支援すること。			
事業内容	令和6年度 圏域の計画	実施状況（自己評価）※いずれかに○		
		より工夫して できている	できている	工夫が必要
1 介護予防把握事業	地域の集いの場を把握し、必要に応じて地域役員等と連携する。また、インフォーマルな社会資源として、介護支援専門員に周知することで、ケアプランへの位置づけを推進する。			
2 介護予防普及啓発事業	介護予防教室を前期高齢者向け、後期高齢者向けに分けて実施する。教室終了後も継続して取り組めるよう地域の自主教室の情報提供を行う。			
3 地域介護予防活動支援事業	出張型の介護予防教室を自治会単位で実施する。（2～3自治会）			
	各会館主催の教室で出前講座を1回以上行うことを目標とし、各会館と連携を図る。			
4 その他	両学区の広報誌に健康や、介護予防などの記事、主催事業の案内などを掲載することで、介護予防や包括の情報を広く発信する。			
圏域の自己評価	事業全体についての総括			
基幹からの評価	重点事業に対する達成状況 ※いずれかに○		コメント	
	より工夫して できている	できている	工夫が必要	

(様式3)

令和6年度収支計算書および収支予算書

守山市（南部地区）地域包括支援センター

(単位：千円)

区分	項目		予算額		参考：R5年度予算額	
			金額（円）	積算根拠	金額（円）	積算根拠
収入	委託料	市地域包括支援センター委託料	42,458		28,898	
	その他収入		0		0	
	収入合計（a）		42,458		28,898	
支出	人件費	正規職員（5人）	34,235	給与、賞与、社保、退職共済金	23,380	職員4名、給与、賞与、社保、退職共済金
		臨時職員（2人）	3,859	給与、賞与、社保	1,892	職員1名、給与、賞与、社保
	事務費	報償費	10	外部講師謝礼 福祉用具講習借入謝礼等	10	外部講師謝礼 福祉用具講習借入謝礼等
		旅費	76	外部研修参加費・旅費	76	外部研修参加費・旅費
		消耗品費	712	事務用品、複写機使用料、職員制服、日用品等	712	事務用品、複写機使用料、職員制服、日用品等
		燃料費	244	車両燃料費	196	車両燃料費
		印刷製本費	129	配布資料等	129	配布資料等
		医薬材料費	60	コロナ関連等（消毒液、マスク等）	60	コロナ関連等（消毒液、マスク等）
		通信運搬費	498	電話・有線使用料、携帯電話使用料、光回線接続料	450	電話・有線使用料、携帯電話使用料、光回線接続料
		保険料	171	車両保険料、施設賠償保険料	135	車両保険料、施設賠償保険料
		使用料および賃借料	1,686	車両賃借料、事務機器賃借料	1,326	車両賃借料、事務機器賃借料
		委託料	324	コピー機・PC関係等保守料、振込手数料等	324	コピー機・PC関係等保守料、振込手数料等
		備品購入費	180	事務用備品等	30	事務用備品等
		修繕費	74	車両・OA機器等修繕	28	車両・OA機器等修繕
		その他雑費	200	茶葉代・他諸経費	150	茶葉代・他諸経費
支出合計（b）		42,458		28,898		
収支差（a）-（b）		0		0		